

(独) 国際協力機構

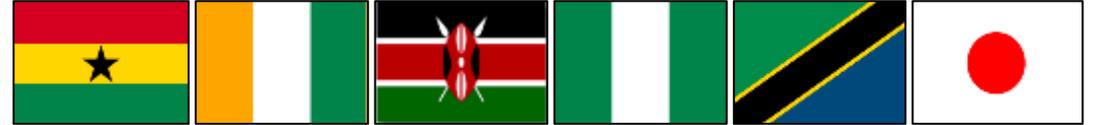
サブサハラアフリカ地域先進農業技術の導入を通じた  
農業機械化展開に係る情報収集・確認調査

# AFICAT

## 第5回情報交換会 「ケニア編②」

2025年4月8日 (水)

(株)かいはつマネジメント・コンサルティング  
AFICAT調査チーム



### 参加者へのお願い

- ※ZOOM上の名前を「所属先略称」+「氏名」にご変更ください。
- ※通訳音声を聞きたい場合には、画面下の「通訳」から「日本語」オーディオをご選択ください。
- ※ご質問は後ほどの質疑応答の際や、Q&Aボックスで適宜承ります。

### To observers from AFICAT Committees

- ※Choose the audio "English" from "Interpretation".
- ※This session is targeted at Japanese companies, and we won't be able to allow you to speak unless requested. Thank you for your understanding.

# プログラム

時間	内容	登壇者
15:30	開会の挨拶	里山 隆徳 氏 ケニア国農業畜産開発省戦略的農業開発アドバイザー（JICA専門家）
15:35	AFICATケニアの紹介	弓削田 高大 (株)かいはつマネジメント・コンサルティング AFICAT調査チーム
15:45	ケニアの農業と農業機械化の状況・政策	クリア・ゴドウィン 氏 ケニア国農業畜産開発省 コメ振興プログラム
16:00	ケニアの農業ビジネス環境・進出支援策	ヘンリー・ジエンガ 氏 農業セクターネットワーク（ASNET） 総務・財務マネージャー
16:15	ジョモ・ケニヤッタ農工大学における本邦農業技術の実証試験	ジョシア・アテカ 氏 ジョモ・ケニヤッタ農工大学（JKUAT） 農学部教員
16:30	質疑応答	—
17:25	今後のイベントのご案内	魚住 憲志 / 弓削田 高大 (株)かいはつマネジメント・コンサルティング AFICAT調査チーム
17:27	閉会の挨拶	福岡 杏里紗 氏 JICAケニア事務所
17:30	閉会	—

## AFICATの紹介

※ご質問は後ほどの質疑応答の際や、チャットボックスでも適宜承ります。



# AFICATとは？

- 日・アフリカ農業イノベーションセンター（Africa Field Innovation Center for Agricultural Technology : **AFICAT**）は、2019年に開催された**TICAD7**で日本の民間セクターから設置が提案されました。
- 2022年4月からパイロット活動としてAFICATがアフリカ5カ国で順次稼働し、**2024年2月から新フェーズ**として引き続き活動を実施しています（バーチャルなセンターです）。
- 現地政府関係者、JICAアドバイザー／事務所らと共に**本邦企業のアフリカ進出を支援**します。本邦企業が有する製品や技術の導入促進を通じて、現地の農業生産性向上（農業機械化を含む）、農産品の品質向上、農民のエンパワメントへの貢献を目指します。
- 主な対象国は、タンザニア、ケニア、ナイジェリア、ガーナ、コートジボワールの5カ国です。
- AFICATのウェブページは[こちら](#)からアクセスください。

アフリカ進出への足掛かりに

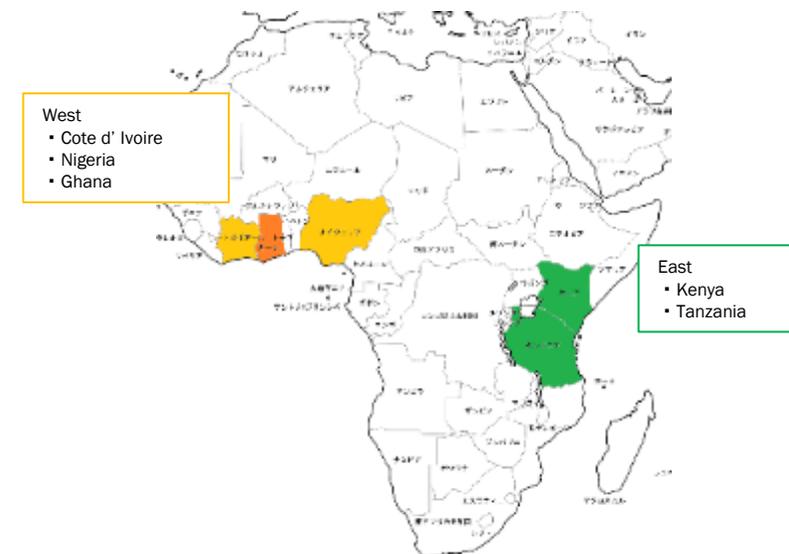
# AFICAT

（日・アフリカ農業イノベーションセンター）

## 農業機械・資材メーカー様等の アフリカ進出を支援します



※主にタンザニア、ケニア、ナイジェリア、ガーナ、コートジボワール



# 主要なご支援内容

現地の政府・民間組織・  
販売代理店候補などとの関  
係構築支援

- ・ 農業省など政府関係者や  
商工会議所など現地関係  
者の紹介・面談の実施支  
援

※通訳・資料翻訳は行いま  
せん。



農業・農業機械/資材、  
主要金融機関などの  
現地情報提供

- ・ コメや主要作物の生産や加  
工の概要
- ・ 主要な金融機関などの情報



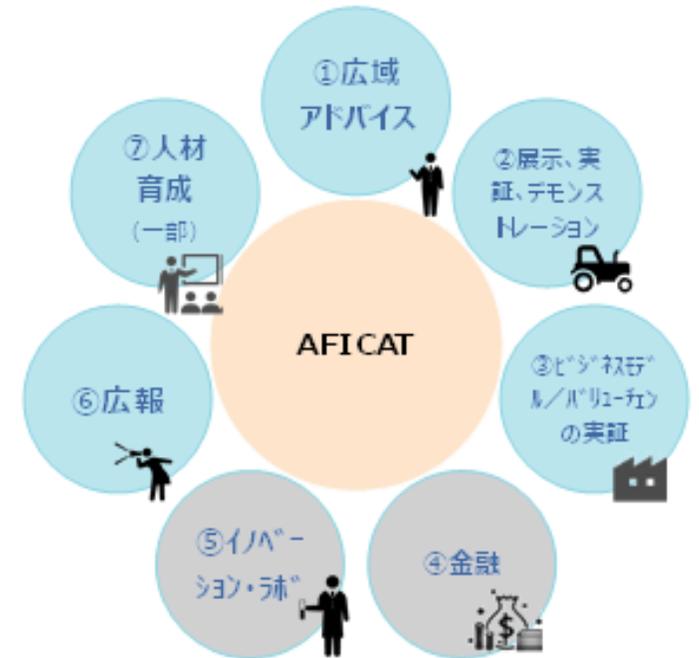
企業様のオンライン含むセ  
ミナー・デモ・  
実証試験の実施支援

- ・ 開催地、招待者などセミ  
ナーやデモ実施に向けた  
相談
- ・ 実証委託先候補に関する  
情報を提供

※開催に係る費用は企業様  
の負担になります。



## (参考) AFICAT7つの機能



※詳しくはAFICATウェブページを参照

<https://www.jica.go.jp/activities/issues/agricul/aficat/index.html>

# AFICATショールーム <参加企業様募集中>



## ケニア

ジョモ・ケニヤッタ農工大学 (JKUAT)

★JICA技術協カプロジェクト実施中

主な訪問者：

大学教員、農工学部学生、政府関係者など



MAP

## タンザニア

キリマンジャロ農業研修センター (KATC)

★JICA技術協カプロジェクト実施中

主な訪問者：

農民、農民組合、学生、政府関係者など



MAP

## コートジボワール (NEW!!)

コートジボワール商工会議所

★AFICAT委員会メンバー機関

主な訪問者：

幅広い現地企業・政府関係者など

**参加費用：**無料（資機材やチラシなどの輸送手配／輸送費の支払いなどは企業様の負担になります）

**対象企業：**農業資機材メーカー（農業系IT、アプリケーションソフトなどを含む）

**展示内容：**農業資機材（製品）、プロモーション動画、企業紹介パンフレット、製品カタログ・チラシ、企業担当者の名刺、写真など

## アフリカ5カ国（+a）での展示会にも随時出展しています

現地の展示会でご提供頂いた資機材、広報資料などを展示する予定です。

ご関心がある方はその旨「お問い合わせ先」までご連絡ください。

※赤字は昨年出展したイベントです。ハイライトは今年出展予定のイベントです。

ルワンダで2024年9月に開催された  
**Africa Food System (AFS)**  
**フォーラム**にも出展済。次回は2025  
年9月にセネガル



### タンザニア

例：サバサバ（国際見本市）7月  
ナネナネ（農業祭）8月



### ケニア

例：ケニアエンジニア学会 10月  
ケニア環境・生物・農業エンジニア学会 2025年4月



### ナイジェリア

例：AAMETEX（国際展示会）11月



### ガーナ

例：農民の日（農業フェア）11月



### コートジボワール

例：SARA（国際展示会）隔年。次回は2025年5月

### 企業、製品PR

- 企業や製品の認知度を上げることができます。

### 代理店候補との出会い

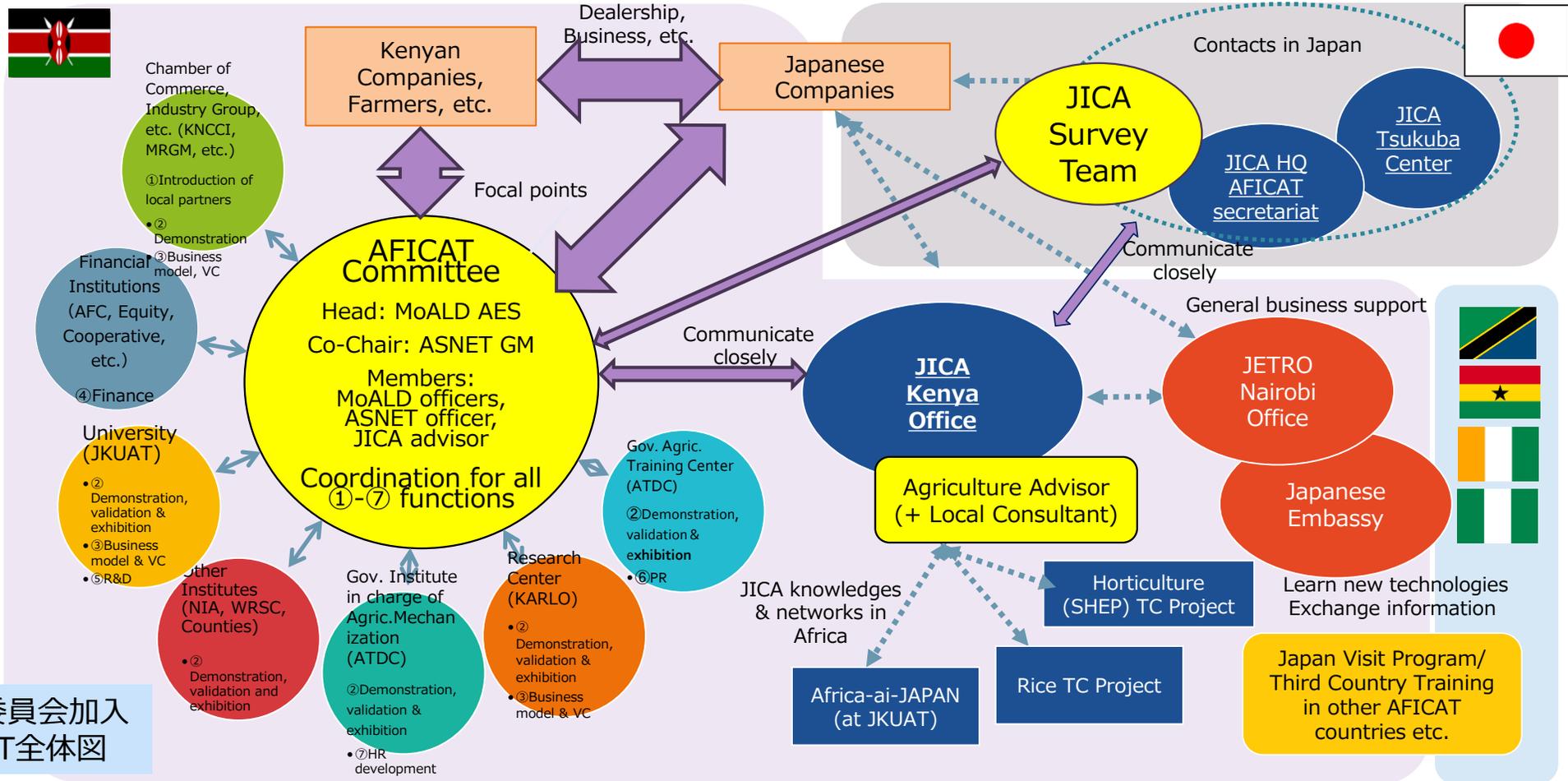
- 展示会には様々な農業関連製品の現地販売代理店が出展します。AFICATブースを訪れた現地販売代理店が関心を持った本邦企業へ問い合わせることが期待されます。

### 現地ニーズ確認

- 現地の方から貴社製品へのフィードバックをもらうことが期待できます。

# 現地の実施体制（ケニア）

- 農業畜産開発省に加え、民間セクターの代表として**農業セクターネットワーク（ASNET）**を加えた実施体制として、**AFICAT委員会**を2024年に設立しました。2025年からは新たに学術・研究機関を代表して、**ジョモ・ケニヤツタ農工大学（JKUAT）**がメンバーに加わりました。現地では、JICAの農業開発アドバイザー（**里山専門家**）がAFICAT委員会の活動を支援されています。



※JKUATの委員会加入  
前のAFICAT全体図

## プログラム（再掲）

時間	内容	登壇者
15:30	開会の挨拶	里山 隆徳 氏 ケニア国農業畜産開発省戦略的農業開発アドバイザー（JICA専門家）
15:35	AFICATケニアの紹介	弓削田 高大 (株)かいはつマネジメント・コンサルティング AFICAT調査チーム
15:45	ケニアの農業と農業機械化の状況・政策	クリア・ゴドウィン 氏 ケニア国農業畜産開発省 コメ振興プログラム
16:00	ケニアの農業ビジネス環境・進出支援策	ヘンリー・ジエンガ 氏 農業セクターネットワーク（ASNET） 総務・財務マネージャー
16:15	ジョモ・ケニヤッタ農工大学における本邦農業技術の実証試験	ジョシア・アテカ 氏 ジョモ・ケニヤッタ農工大学（JKUAT） 農学部教員
16:30	質疑応答	—
17:25	今後のイベントのご案内	魚住 憲志 (株)かいはつマネジメント・コンサルティング AFICAT調査チーム
17:27	閉会の挨拶	福岡 杏里紗 氏 JICAケニア事務所
17:30	閉会	—

## 質疑応答

※事前質問分、口頭質問分、チャット質問分の順にご回答します。



## プログラム（再掲）

時間	内容	登壇者
15:30	開会の挨拶	里山 隆徳 氏 ケニア国農業畜産開発省戦略的農業開発アドバイザー（JICA専門家）
15:35	AFICATケニアの紹介	弓削田 高大 (株)かいはつマネジメント・コンサルティング AFICAT調査チーム
15:45	ケニアの農業と農業機械化の状況・政策	クリア・ゴドウィン 氏 ケニア国農業畜産開発省 コメ振興プログラム
16:00	ケニアの農業ビジネス環境・進出支援策	ヘンリー・ジエンガ 氏 農業セクターネットワーク（ASNET） 総務・財務マネージャー
16:15	ジョモ・ケニヤッタ農工大学における本邦農業技術の実証試験	ジョシア・アテカ 氏 ジョモ・ケニヤッタ農工大学（JKUAT） 農学部教員
16:30	質疑応答	—
17:25	今後のイベントのご案内	魚住 憲志 (株)かいはつマネジメント・コンサルティング AFICAT調査チーム
17:27	閉会の挨拶	福岡 杏里紗 氏 JICAケニア事務所
17:30	閉会	—

## 今後のイベント予定

時期	イベント
2025年4月	4月8日（火）：第5回情報交換会（AFICATケニア） <b>参加者募集中！</b>
	4月23-25日：ケニア展示会出展（KeSEBAE） <b>参加者募集中！</b>
	4月24日（木）：第6回情報交換会（日本国内関係者）
2025年5月	5月7日（水）：ケニアASNETセミナー（本邦企業2社からケニア関係者向けセミナー） <b>参加者募集中！</b>
	5月22日（木）：本邦招へい／ビジネスフォーラム
	5月23日（金）：JICA筑波共創ハブ／AFICAT
	5月23日（金）～6月1日（日）：コートジボワール展示会出展（SARA）
2025年6月	6月30日（月）～7月4日（金）：タンザニア国スタディツアー（農業分野） <b>参加者募集中！</b>
	6月下旬～7月初旬：タンザニア展示会出展（サバサバ）
2025年7月	7月28日（月）～8月1日（金）：有識者らによる現地視察（コートジボワール）
2025年8月	8月第1週：JiPFAセミナー（コートジボワール視察）
	8月第1週：タンザニア展示会出展（ナネナネ）
	8月20-22日 第9回アフリカ開発会議（TICAD9）
2025年9月	未定：セネガル展示会出展（AFSF）
2025年10月	未定：ナイジェリア展示会出展
2025年11月	
2025年12月	12月第1週：ガーナ展示会出展（農民の日）
	調整中：JiPFAセミナー／有識者会合



↑4月11日第1次〆切  
タンザニア国スタディツアー  
参加申込フォーム

※現地展示会参加 ※日本国内で参加可能なイベント

※情報交換会は5月以降も開催予定。日程・内容が確定次第、AFICATのメーリングリストなどで共有します。

## 今後のイベント予定（ケニア関連）

### KeSEBAEならびに本イベントについて：

Kenya Society of Environmental, Biological and Agricultural Engineers (KeSEBAE：ケニア環境・生物・農業工学学会、KeSEBAE) は、環境、食料、エネルギー、水ならびに関連分野における工学と技術の進歩を目的とした専門家団体です。この度2025年4月23～25日に開催される年次総会のサイドイベントである展示会に、AFICATとしてブース出展することとなりました。つきましては、AFICATブースへの参加企業を募集いたします。電子もしくは紙媒体の広報資料や展示用製品をAFICATチームに共有いただき、現地の展示会ブースにて設置・掲示・配布する形でのご参加となります（現地拠点・販売店などがある場合には、現地スタッフの参加を歓迎します）。前述のような広範な農業分野における研究者、関係者が一堂に会するイベントであるため、ケニアへの進出、自社製品の広報を考えている企業にとって貴重な機会になります。ぜひとも積極的なご参加をお待ちしております。

1. **日時：** 2025年4月23日（水）～25日（金）
2. **開催会場：** ナイロビ大学
3. **申込条件：** ※AFICATブースに電子もしくは紙媒体の広報資料・展示用製品などをご提供いただける企業の募集です。
  - ケニア進出に関心がある／ケニアでビジネスを展開中の本邦企業であること
4. **参加費：** 無料 ※電子ファイルのみでのご参加の場合は費用は掛かりませんが、紙媒体の広報資料や展示用製品を現地に送る場合の郵送料、現地スタッフのイベント参加費などが発生する場合には、実費をご負担をお願いしております。
5. **定員：** なし
6. **申込・参加方法：**
  - メールの件名を「KeSEBAE展示会参加希望」とし、以下の連絡先までご連絡ください。
  - 申込メールの受領後、ご参加方法（広報資料などの共有・郵送付方法など）を当方よりご連絡します。
7. **申込期限：** 2025年4月14日（月）24時
8. **連絡先：** AFICAT調査チーム [aficat.team@kmcinc.co.jp](mailto:aficat.team@kmcinc.co.jp)

※2025年4月7日（月）AFICATメーリングリスト発信内容より抜粋

### ASNETならびに本イベントについて：

今回のウェビナーはASNETが会員企業を対象に「日本の先進農業技術を紹介する」目的で開催するもので、およそ50社前後のASNET会員企業の参加が見込まれます。登壇企業2社（予定）にはそれぞれ15～30分程度で各社の技術・製品をご紹介いただき、その後30～60分程度でケニア側の参加者との質疑応答を予定しています。ケニアへの市場展開にあたり、現地販売店や新規顧客を探している企業の皆様にとって、自社の技術・製品をアピールできる貴重な機会となります。ぜひとも積極的なお申込みをお待ちしております。

1. **日時：** 2025年5月7日（水）16時～17時30分
2. **開催形式：** オンラインのみ ※ご登壇にあたり、特定の場所にお集まりいただくことは想定していません。
3. **申込条件：** ※ウェビナー参加者ではなく、登壇企業のみ募集です。
  - ケニア進出に関心がある／ケニアでビジネスを展開中の本邦企業であること
  - ケニアの農業セクターに貢献できる技術・製品を有する本邦企業であること
  - 英語で15～30分程度のプレゼンテーション、その後の質疑応答に対応可能なこと
4. **参加費：** 無料
5. **定員：** 2社（予定）
6. **申込・参加方法：**
  - メールの件名を「ASNETウェビナー登壇希望」とし、以下の連絡先までご連絡ください。
  - メールを受領後、ご登壇をお願いする企業には改めてご連絡し、その後詳細をご相談させていただきます。
  - 定員を上回るお申込みがあった場合、主催者（ASNET）と相談して、登壇企業を選定させていただきます。そのため、お申し込みをいただいても、ご希望に添いかねる可能性がある旨、あらかじめご了承ください。
7. **申込期限：** 2025年4月14日（月）24時
8. **連絡先：** AFICAT調査チーム [aficat.team@kmcinc.co.jp](mailto:aficat.team@kmcinc.co.jp)

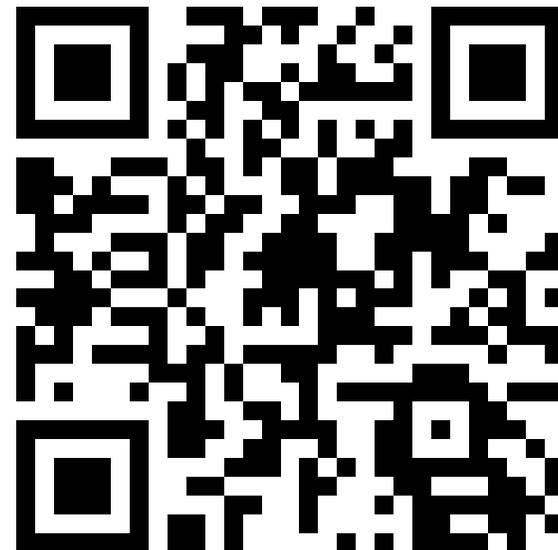
本日はご参加ありがとうございました。

ぜひAFICATの活用をご検討ください。

問い合わせ先：

aficat.team@kmcinc.  
co.jp

- 会場 / Zoomからのご退席の前にアンケートへのご協力をお願いいたします。
- 締め切り 4月10日（木）24時 ※可能な限りお早めにご回答ください。
- <https://forms.office.com/r/5UnubYcdFD>



## 本日の発表資料の格納先

- 格納先 : GIGAPOD
- フォルダ名 : 250418\_第5回情報交換会 (ケニア)
- ゲストID : 0408aficat
- パスワード : 4JszHF\_Z
- リンク :

<https://jica.gigapod.jp/gd91b173ab20686201fd9a5e03cb503ef9e246da8>

(有効期限は4/14 (月) となります。JICAのルールにより期限が来ますと自動的にデータは削除されます。)